



育児期女性のエンパワメントのための学びに関する研究

キーワード

育児期女性, 学び, エンパワメント, 講座, 参加型

研究内容

家族や子育て、女性のライフコースに対する価値観は変化していると言われますが、三歳児神話や母性神話等の規範は、未だ残存しています。そしてそれが、女性自身が「妻でも母親でもない個としての側面」を発揮することの妨げとなっており、女性たちの本来持つ力をエンパワメントすることが急務です。学内外の先生方（英語コミュニケーション学科並木有希准教授、お茶の水女子大学平野真理准教授、初等教育学科岩崎香織准教授）との共同研究も行いながら、育児期女性のエンパワメントのための学びの機会について研究しています。



共同研究による「子育てママの未来計画」レジリエンス編、家政学入門編、ライフデザイン編テキスト

関係論文、特許・著作物等の知財情報、連携の実績

- ・平野順子「乳幼児の親向け講座受講前後の心理的・社会的変化 ～公民館の講座と保育の効果の検討に向けて～」東京家政大学研究紀要 第64集(1), 77-83, 2024
- ・平野順子・平野真理・並木有希・廣田愛海「3歳未満児を育てる母親の自尊感情と親性に関する研究 - 育児サポートに着目して -」東京家政大学研究紀要 第63集(1), 111-118, 2023
- ・平野順子・平野真理・廣田愛海・並木有希「母親の平等主義的性役割態度と社会とのギャップが就業と育児サポート受領に与える影響」東京家政大学研究紀要 第61集(1), 29-36, 2021
- ・板橋区・東京家政大学女性未来研究所共催「子育てママの未来計画」講師
- ・国分寺市立本多公民館「幼い子のいる親のための教室」講師
- ・育休後アドバイザー、育休後カフェ® ファシリテーターとして「育休後カフェ」開催

社会連携・産学連携の可能性

- ・自治体やNPOやその他団体等による、母親のエンパワメント講座の開催が可能です。
- ・子どもを持ちながら働く女性や夫婦向けのエンパワメント講座の開催が可能です。